

あの小見川の難所がスムーズになりました

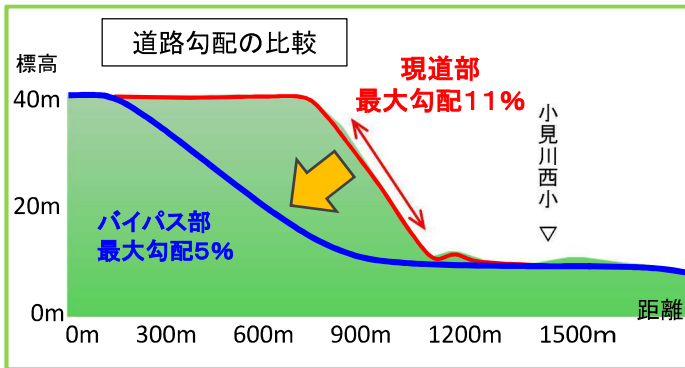
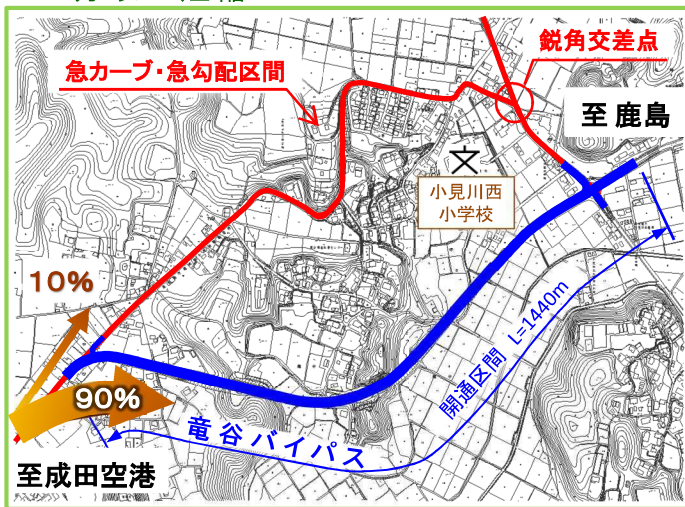
(主要地方道成田小見川鹿島港線 りゅうざく 竜谷バイパス)



- 成田国際空港と鹿島臨海工業地帯を結ぶ交通難所をバイパスで迂回
- 走行環境の改善と移動時間が5分以上短縮
- 交通の9割がバイパスに転換、旧道の沿道環境も改善

走行環境が改善！

- ・約1km区間に連続する6箇所の急カーブと急勾配区間を迂回！
- ・すれ違い困難箇所を回避し、移動時間を5分以上短縮！



沿道環境が改善！

- ・交通の分散により、旧道の安全度が向上！
- ・交通事故の減少に期待！



地域の声



小学校教諭

- ・今までの道路は、交通量が激減し、大型車の通行も減った。
- ・騒音、振動が減った。通学路になっており、児童の安全性が向上した。

- ・交通量、特に大型車が減ったことにより、騒音の減少に加え、軟弱な地盤のため生じていた振動も減り、住環境が改善された。



沿道自治会

【バイパス開通後の現道についてのアンケート調査より】

事業概要（社会資本整備総合交付金）

- 【事業主体】千葉県
- 【箇所名】主要地方道成田小見川鹿島港線（竜谷バイパス）
- 【事業期間】S60～H26年度
- 【目的】交通円滑化による地域間交流拡大、防災力向上、地域経済活性化